



オニグルミ
(鬼胡桃)クルミ科
★落葉高木
沢沿いで見かける。垂れ下がっているのは雄花で、雌花は枝先に付く。秋に実になる。



コシノカンアオイ
(越寒葵)
ウマノスズクサ科
①10cm・多年草
雪国に多い種で、花は堅い。葉はギフチョウの幼虫のえさになる。



ヒメアオキ
(姫青木)ミズキ科
★常緑低木
アオキの変種で日本海側に多い。小型なので名前に姫が付く。雌雄異株 (写真は雄花)。



ミツバアケビ
(三葉通草)アケビ科
★落葉つる性木本
葉が3枚出る。仲間のアケビとゴウアケビは葉が5枚なので区別できる。雌雄同株。



エンレイソウ
(延齢草)ユリ科
①30cm・多年草
大型の3枚の葉が円形に見える。その中央から花を出す。黒っぽく見えるのは花びらではなくガク。



ウラシマソウ
(浦島草)サトイモ科
①40cm・多年草
仏炎苞が黒っぽく、中から長いヒゲを出す。そのヒゲを浦島太郎の釣糸に見立てこの名が付いた。

自然にやさしく…

安全に心がけて

楽しもう



©Komagata 2021 Spring

はちこくさん
《八石山・はな図鑑》

さがそう！春の花

3月～5月に見られる花

見つけたら①日時と②場所を記入しよう！

①は開花時の平均的サイズ

まずは **白 色** 種類が多い！

色別

ふむふむ…

なるほど…

花を見つけたら、
① 欄に記入すると
思い出になるわ



アズマイチゲ
(東一華)キンボウゲ科
①20cm・多年草
早春に咲き終わる。葉の形が小判形で長めの切れ込みが入る。「一華」は一輪の花の意味。



ニリンソウ
(二輪草)キンボウゲ科
①30cm・多年草
花を2輪以上、開花時期をずらして咲く。花びらは通常5枚だが6枚以上も多い。



キクザキイチゲ
(菊咲一華)キンボウゲ科
①30cm・多年草
葉の形が菊に似る。白いのとはガクで花びらではない。別名キクザキイチリンソウ。



チゴユリ
(稚児百合)イヌサフラン科
①20cm・多年草
日陰の湿った場所を好む。茎の先に小さな花を、1～2個付ける。



トキワイカリソウ
(常盤碇草)メギ科
①40cm・多年草
船のイカリに似た形の花を付ける。日本海側は白花で、名前にトキワが付く。



サンカヨウ
(山荷葉)メギ科
①40cm・多年草
白く透き通るような花は濡れると透明になる。葉は大きく、縁がギザギザに切れ込む。



ハウチャクソ
ウ (宝鐸草) イヌサフラン科
④40cm・多年草
1〜2個の花を下向きに付ける。花びらは4枚で、筒状ではなく4枚とも分離。



アマドコロ
(甘野老) キジカクシ科
④60cm・多年草
複数の花を連ねるが、花びらは筒状で、分離しない。茎は四角で角がある。



オオナルコユリ
(大鳴子百合) キジカクシ科
④100cm・多年草
大型で、茎が太くて丸い(角はない)。2〜4個の筒状の花がたくさん連なる。



ミヤマナルコユリ
(深山鳴子百合) キジカクシ科
④40cm・多年草
全体に小ぶり。細い茎は茶色。花は筒状で2個ずつ垂れて連なる。



ヒトリシズカ
(一人静) センリョウ科
④20cm・多年草
中央から1本の花穂が出る。花穂が2本出る**フタリシズカ**の開花はおそい。



サワハコベ
(沢繁縷) ナデシコ科
④20cm・多年草
こちらも小さな花。花びらの先端に切れ込みが入っていてハート形になる。



タニギキョウ
(谷桔梗) キキョウ科
④10cm・多年草
湿った場所を好む。小さな花びらは5枚で、切れ込みはなく中央に薄い筋が縦に入る。



ノミノフスマ
(蚤蚕) ナデシコ科
④20cm・多年草
名前通り花と葉が小さい。5枚の花びらは裂け目が大きいので10枚に見える。



さがそう！春の花

緑 色

気づきにくい色



シュンラン
(春蘭) ラン科
④15cm・多年草
日本を代表する野生ラン。春に黄緑の花を咲かせる。周りに溶け込んでいるので見つけにくい。



ヒロハテンナンショウ
(広葉天南星) サトイモ科
④40cm・多年草
花穂を包む仏炎苞(ぶつえんほう)を持つ花。大きな葉が5枚出る。



ウワバミソウ
(蟒蛇草) イラクサ科
④40cm・多年草
春に雄花が出て、その後雌花が出る。写真は雄花で、花柄がある(雌花はない)。湿地を好む。



タチシオデ
(立牛尾菜) ユリ科
④100cm・多年草
直立する茎から巻きヒゲを出してからみつく。**シオデ**との違いは花の下の方が反り返らない。



シオデ
(牛尾菜) ユリ科
④100cm・多年草
写真のように花の下の方が反り返る。茎がつる状に伸び巻きヒゲで他のものからみつく。



ツクバネソウ
(衝羽根草) ユリ科
④30cm・多年草
大きな4枚の葉の真ん中から花が出る。花びらが退化しているので、およそ花らしく見えない。



ハナイカダ
(花筏) ミズキ科
★落葉低木
葉の中央に花が出る変わりもの。葉をいかだに見立て、この名が付けられた。実も葉の中央にできる。



アズマシロカネソウ
(東白銀草)キンポウゲ科
①30cm・多年草
黄色の花びら(正しくはガク)の1枚が紫色をする。湿地を好む。



キツネノボタン
(狐牡丹)キンポウゲ科
①50cm・多年草
花びらは5枚で、光沢がある。ガクは反り返るが、**ウマノアシガタ**は反り返らない。



マルバマンサク
(丸葉満作)マンサク科
★落葉低木
雪解けとともに花が咲く。こちらは雪国に多い種で、葉は丸みを帯びる。



クロモジ
(黒文字)クスノキ科
★落葉低木
葉は芳香があり、枝は高級爪楊枝に利用される。葉が出ると同時に黄色の花が垂れ下がる。



アブラチャン
(油漚青)クスノキ科
★落葉低木
早春、葉が出る前に花が咲く。木は油分が多く、この名が付いた。「チャン」はアスファルトの意味。



キブシ
(木五倍子)キブシ科
★落葉低木
葉が出る前に粒状の花をぶら下げる。実はタンニンが多く、昔はお歯黒に利用された。



ウリハダカエデ
(瓜膚楓)カエデ科
★落葉高木
黄色い小さなうちわ形の花を、かんざしのようにらせん状に垂らす。



サンショウ
(山椒)ミカン科
★落葉低木
日本原産の木で芳香を放す。木の芽や葉は、実とともに昔から料理に利用されている。



ミズバショウ
(水芭蕉)サトイモ科
①50cm・多年草
水場に咲く。白い部分は花びらではなく苞(ほう)。葉は大きく成長する。



ミヤマカタバミ
(深山酢漿草)カタバミ科
①15cm・多年草
クローバーに似るカタバミ。その山地型で、花は白い。



ユキザサ
(雪笹)キジカケ科
①30cm・多年草
伸びた花柄の先に小さな雪の結晶のような花を付ける。花びらは6枚。木陰などを好む。



センボンヤリ
(千本槍)キク科
①15cm・多年草
春と秋に花を付ける。秋の花は開かずに関じたまま。外側の花びらは細く、中央の花は筒状。



ヤブニンジン
(藪人參)セリ科
①50cm・多年草
細かな円錐形の花が付く。葉と茎に毛が密集している。葉はニンジンの葉によく似る。



シャク
(杓)セリ科
①100cm・多年草
伸びた花柄の先に小さな花が密集。花びらは5枚だが、よく見ると1枚だけが大い。



薄ピンク色もある

ハルジオン
(春紫苑)キク科
①70cm・多年草
つぼみは垂れる。茎は中空。茎葉は茎を抱く。**ヒメジョオン**は茎を抱かないしつぼみも垂れない。



タネツケバナ
(種漬花)アブラナ科
①30cm・越年草
湿地を好む。茎は紫色を帯び、頂上の葉は大きい。全体に無毛ならば**オオバタネツケバナ**。



モミジイチゴ

(紅葉苺)バラ科
★落葉低木
葉はモミジ、花はイチゴに似ることからこの名が付いた。花は下向きに咲く。枝にトゲがある。



ウワミズザクラ

(上溝桜)バラ科
★落葉高木
小さな花を房のようにびっしり付ける。まるでぬいぐるみのフワフワな尾のように見える。



タムシバ

(田虫葉)モクレン科
★落葉高木
花に見えるのは6枚の白いガクと、3枚の茶色のガク状のもの。花の付け根に葉は出ない。



コブシ

(辛夷)モクレン科
★落葉高木
タムシバによく似るが、花の下に葉が1枚出るので区別できる。花はタムシバより大きめ。



アズキナシ

(小豆梨)バラ科
★落葉高木
長いオシベが20本ある。秋にできる実が小豆に似ることから名前にアズキが付いた。



ホオノキ

(朴木)モクレン科
★落葉高木
花の大きさは15cmほどもあり日本一の大きさ。大きな葉はいろいろな料理に使われる。



ケナシヤブデマリ

(毛無藪手毬)スイカズラ科
★落葉低木
花びら(正式には装飾花)は5枚だが、1枚が極端に小さく、チョウに見える。



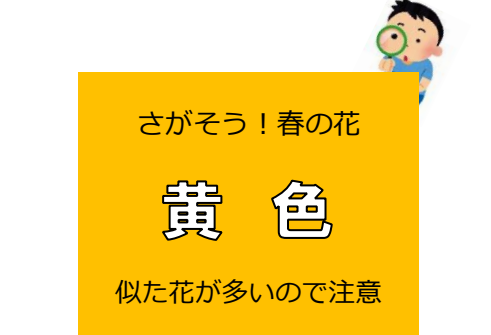
オオカメノキ

(大亀木)スイカズラ科
★落葉低木
花びら5枚でケナシヤブデマリに似る。葉は丸く先がとがらない。別名ムシカリ。



ユズリハ

(譲葉)ユズリハ科
★常緑高木
雌雄異株で、赤く見える塊が雄花。花びらはなく、ガクもとても小さい。葉は垂れる。



さがそう！春の花

黄色

似た花が多いので注意



ホクリクネコノメ

(北陸猫目)ユキノシタ科
①10cm・多年草
黄色部分は葉で、中央の粒状のものが花。雪国に多い種。



ヤマネコノメ

(山猫目草)ユキノシタ科
①10cm・多年草
花は小さく黄緑色(花びらはない)。実が裂けた形が、猫の目形に似る。



ミツバツチグリ

(三葉土栗)バラ科
①20cm・多年草
四方に走出枝を伸ばして増える。茎先に多くの花を付ける。花びら間は狭く、ガクが見えにくい。



ヘビイチゴ

(蛇苺)バラ科
①20cm・多年草
上記とよく似るが、花びらのすき間が大きい。イチゴに似てガクが大きく、下に反り返る。



エゾタンポポ

(蝦夷蒲公英)キク科
①30cm・多年草
ヨーロッパ原産のセイヨウタンポポと違い、花の総苞の外片は反り返らない。日本海側に多い。



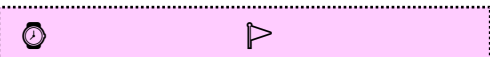
ニガナ

(苦菜)キク科
①40cm・多年草
花びらは5枚ほど。似たハナニガナは8~10枚と多いので区別できる。茎葉は柄がなく、茎を抱く。



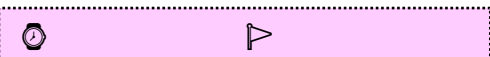
ユキツバキ

(雪椿)ツバキ科
★常緑低木
日本海側に多い種で、オシベが全部黄色。ヤブツバキのオシベは全体が白いが、先だけが黄色。



ヤマザクラ

(山桜)バラ科
★落葉高木
昔から知られる野生のサクラで、花と葉が同時に出る。若葉は赤味がかっていることが多い。



オクチョウジザクラ

(奥丁字桜)バラ科
★落葉小高木
花柄が長く、花びらは重ならないのが特徴。葉の縁は二重。日本海側に多い。



タニウツギ

(谷空木)スイカズラ科
★落葉小高木
鮮やかなピンクの花で、ろうと形の花びらの先は5つに裂ける。日本海側で多く見られる。



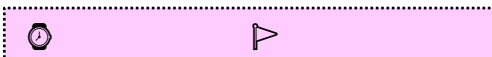
ヤマツツジ

(山躑躅)ツツジ科
★半落葉低木
花はオレンジ色がかった赤色。日本各地でおなじみのツツジ。メシベは長い。オシベは5本。



ユキグニミツバツツジ

(雪国三葉躑躅)ツツジ科
★落葉低木
鮮やかなピンク色。オシベは10本、枝先に葉が3枚出る。日本海側に多い。



ヒメアオキの実

(姫青木)ミズキ科
★常緑低木
雪国に多い小型のアオキ。秋から春に赤い実を見かける。雌雄異株になる。



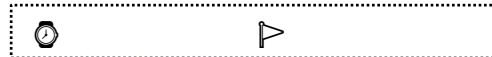
ヤブコウジの実

(藪柑子)サクラソウ科
★常緑小低木
冬から春に見かける丸い実。縁起物に使われ、別名十両。



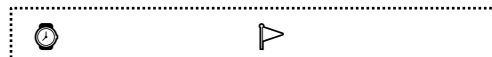
トリガタハンショウズル

(鳥形半鐘蔓)キンポウゲ科
★つる性低木
伸びたつるから5cmほどの鐘形の花(クリーム色)が垂れる。



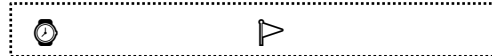
エゾツリバナ

(蝦夷吊花)ニシキギ科
★落葉低木
花は長く垂れた花柄の先に付く。日本海側に多い。ツリバナも見られる。



アオダモ

(青櫛)モクセイ科
★落葉高木
野球のバット材として知られ、堅くて粘りがある。細かな花を房状に付ける。葉の脈は目立たない。



ナナカマド

(七竈)バラ科
★落葉高木
材質が堅く燃えにくい木。秋の紅葉時には実と葉が赤くなる。下八石山頂でも見られる。



さがそう！春の花

紫・青

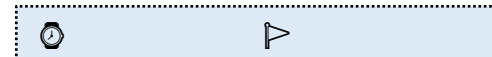
白の次に数が多い色

※スミレ類はのぞく



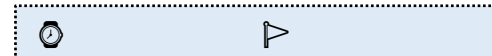
ショウジョウバカマ

(猩々袴)ユリ科 ★諸説あり
①20cm・多年草
早春、ロゼット状の葉の中央から花を出す。長いオシベが目立つ。



シラネアオイ

(白根葵)キンポウゲ科
①60cm・多年草
花(正しくはガク)が大きく目立つ。日本固有種で、日本海側に多い。



オオミスミウ

(大三角草)キンポウゲ科
①15cm・多年草
俗名が雪割草。花色が多彩。ミスミウの変種で日本海側に多い。



ムラサキケマン

(紫華曼)ケシ科
①30cm・越年草
花は筒型で細長く、
紅紫色の花が茎先
に密集して付く。葉
はニンジンの葉のよ
うに細かく裂ける。



キラソウ

(金瘡小草)シソ科
①10cm・多年草
唇形の花の中にオ
シベあり、4本中2
本が長くて先が金
色に見える。別名
ジゴクノカマノフタ。



シロバナニシ キゴロモ

(白花錦衣)シソ科
①15cm・多年草
茎は寝ないで立つ。
ニシキゴロモ(紫色)
の薄紫色のタイプで
日本海側に多い。



ムラサキサギ ゴケ

(紫鷲苔)
ゴマノハグサ科
①15cm・多年草
唇形の花で下唇は
ペロを出したよう。
黄色の点がある。湿
った場所に生える。



カキドオシ

(垣通)シソ科
①20cm・多年草
茎がはうように横に
伸び、節から根を出
す。茎は四角。葉は
丸形。花の中は細
毛が密生している。



ヤマエンゴサ ク

(山延胡索)ケシ科
①15cm・多年草
花は青紫～赤紫色
で、花の基部に残る
苞葉には櫛歯型の
切れ込みがある。



エゾエンゴサ ク

(蝦夷延胡索)
ケシ科
①15cm・多年草
花は青色(赤くならな
い)。苞葉に切れ込
みがない。日本海側
に多い。



フデリンドウ

(筆竜胆)リンドウ科
①10cm・越年草
全体に小ぶりの春
に咲くリンドウ。透き
通るような青が人
気。花びらは5枚で
副裂片も5枚ある。



シャガ

(射干)アヤメ科
①40cm・多年草
アヤメの仲間では小
型。春から咲く。花
は薄紫色で、仲間
のヒメシャガは色が
濃く、もっと小ぶり。



ノアザミ

(野薊)スイカズラ科
①70cm・多年草
アザミは夏の花だ
が、これは5月から
咲き出す。葉は深く
切れ込み、茎にはト
ゲがある。



ヤマモミジ

(山紅葉)ムクロジ科
★落葉高木
秋に紅葉するモミジ
も春に花を付ける。
暗紅紫色のものは
花びらではなくガク。
日本海側に多い。



ガクウラジロ ヨウラク

(萼裏白
環珞)ツツジ科
★落葉低木
花は釣鐘形の紅紫
色で複数個付く。こ
れはガク片が長く日
本海側に多い種。



ジャノヒゲの 実

(蛇髭)キジカク
シ科
①20cm・多年草
別名リュウノヒゲ。
花ではないが、実
が宝石のような青色
なのでご紹介。



さがそう！春の花

赤・ピンク色

春は意外に少ない色



カタクリ

(片栗)ユリ科
①20cm・多年草
「春の妖精」として
大人気。八石山で
はいたる所で見ら
れる。片栗粉はこ
の根から作った。



オオイワカガミ

(大岩鏡)イワウメ科
①15cm・多年草
高山植物が八石山
で見られるのは雪深
いから。葉が大きい
種で日本海側に多
い。